

韓国におけるMSMのHIV検査受検 意識に関する要因について

ヤン・ヘジン 研究員
ソウル感染症予防対策センター

目次

1

● 背景

2

● 方法

3

● 結果

4

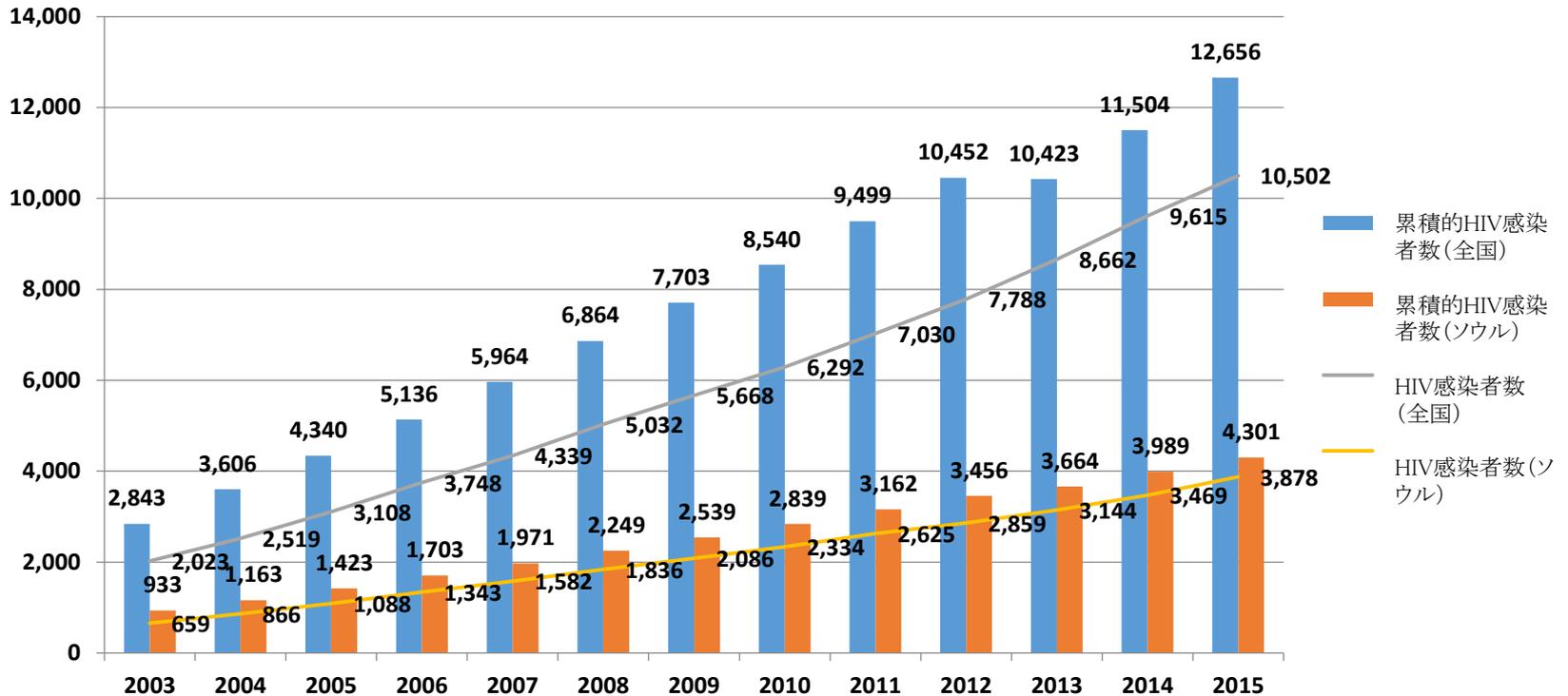
● 限界

5

● 結論

1. 背景

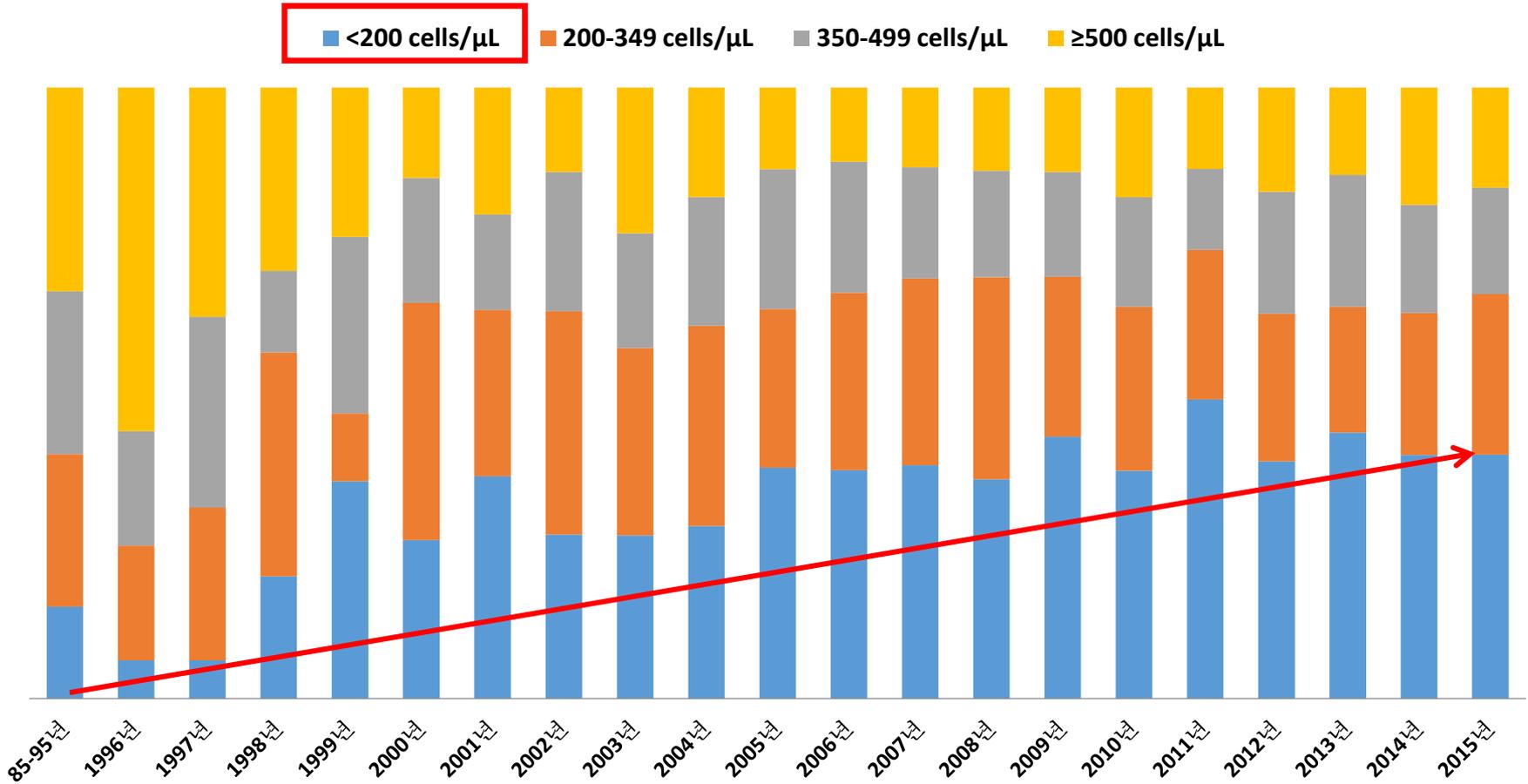
- 韓国ではHIVの新規患者数が増加を続けており、2003年以降毎年1,000人以上が報告されている。



韓国HIV/AIDS感染動向年報2016年
ソウル市生活保健課

1. 背景

男性HIV感染者のCD4数 (1985-2015)



韓国HIV/AIDS感染動向年報2016年

1. 背景

- HIV感染経路—性的接触 (99.9%)
- 男女比率—15 : 1
- 全国規模の統計とは異なり、HIVの専門家はHIV感染者は男性同性愛者であると推定している。
- この研究は、MSMの社会的人口統計学と性行動を調査して、MSMのHIV検査の受検意識を向上させる方法を見出すことを目的としている。

2. 方法

手順

- 社会人口統計、性的指向、HIV検査の受検意識
に関するアンケート作成
- アンケートツールの開発
(Googleサーベイツール)
- 研究対象の募集：MSMウェブポータルサイト